

港図書館講演会



リニア・鉄道館 副館長 が語る

東海道新幹線の誕生

～東海道における東西の難所を克服する～

東京から大阪を結ぶ幹線鉄道は、東には「箱根」、西には「関ヶ原」という難所がありました。

東海道新幹線が東西の難所をどのように克服したのか、「東」は新丹那トンネルの建設を中心に、「西」は名古屋～京都付近のルート選定の経緯を中心に紹介します。



新丹那トンネルから進出するN700系

日時：平成27年10月31日（土）

午後2時～午後3時30分（予定）

場所：港図書館2階 集会室

（地下鉄名港線「港区役所」駅①番出口すぐ）

講師：リニア・鉄道館 副館長

おおはし まさとも

大橋 正智 さん

対象：一般。興味のある方ならどなたでも参加いただけます。

定員：40名

料金：無料

申込：10月11日（日）10時30分～

電話または港図書館1階カウンターで受付（先着順）

主催・問い合わせ先

名古屋市港図書館

名古屋市港区港楽1-14-16

TEL 052-651-9249

FAX 052-651-9250

図書館では、鉄道に関する
図書の貸出もしています。
是非ご利用ください。